



進路だより

宮城県立支援学校小牛田高等学園

進路指導部

平成 28 年 7 月 22 日 (金) 発行

第 3 号 文責：佐々木

前期現場実習を終えて

今年の前期実習の受け入れ事業所は 2・3 年生合わせて 46 か所でした。事業所の皆様には、本校の生徒ができる仕事を切り出していただき、お忙しい中毎日御指導を賜りました。このような事業所の皆様の御協力で今回の前期現場実習も 3 週間実施することができました。

生徒たちは緊張感を保ちながら無事に最後までやり通しました。現場実習での達成感が自信となり、一步前に進む力となっていきます。

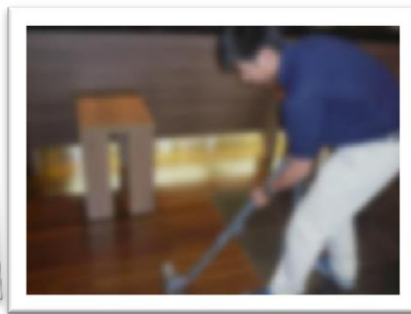
実習を終え、一人一人改めて就労に向けて自分が何を身に付けなければならないかを考え、目標を設定しました。就労に耐えうる力を『身に付ける』には、日々の積み重ね以外にはあり得ません。このことをしっかりと認識し、努力を続けてほしいと思います。

保護者の皆様には実習日誌への御記入や実習先の見学、励ましの声掛け等、御協力をいただきまして誠にありがとうございました。実習先と保護者の方の良好な関係は、生徒の実習の大きな支えとなります。心より感謝申し上げます。(保護者見学参加率 3 学年：95%，2 学年：86%)

3 年生の実習

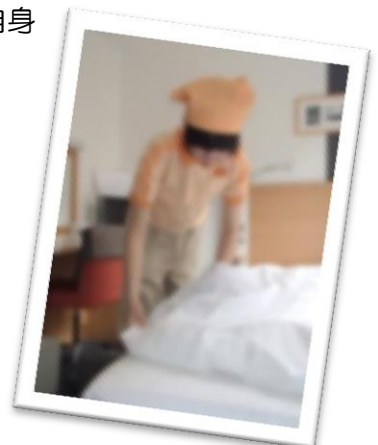
実習先での雇用の可能性を検討していただく実習ということもあり、ほとんどの生徒が卒業後の進路につなげたいと考え意欲的に取り組みました。

今後は具体的な雇用を想定した臨時実習が入る場合もあります。1 日 1 日を大切に過ごして欲しいと思います。



2 年生の実習

地元の事業所での初めての实習でしたが、体調を大きく崩す生徒もなく実習に取り組むことができました。一方で、働くことに対する意欲の低い生徒もあり、自分自身の進路に対するイメージをもてるようになることが今後の課題です。



1年生の実習

働く上での意欲や基本的な態度など職業生活の基礎を習得することをねらいとした実習でした。箆袋への箆入れ・箱折り・シール貼り・しおり折りなどの受託作業、各作業班での作業、町内公共施設での奉仕作業に取り組みました。実習を通して、コミュニケーション力や集中力、積極性、責任感、体力など、仕事をする上で必要な様々なことを身をもって感じていました。また、町内施設の奉仕作業では、『誰かのために働く』ことを意識して取り組み、自分のした仕事が生徒の役に立つことへの喜びを感じた生徒も多くおりました。この気持ちを大切に、今後の学習活動により一層勤労観を育てていきたいと考えます。

町内施設での奉仕活動を体験して考えたこと

- ☆ただの清掃なのに施設の人たちが喜んでいて。うれしかった。
- ☆保育園で（お昼寝をしている）小さな子を起こさないように、時間内に終わらせることに気を付けました。最後に小さい子にお礼を言われて少しうれしかったです。
- ☆仕事をして何かをもらうのではなく、この地域のためにしっかりとやれたので良かったと思います。

箆入れ

駅前公園の
花壇整備



アピリンピックみやぎ大会 7月16日実施

第20回宮城県障害者技能競技大会が7月16日（土）多賀城市のポリテクセンター宮城で行われました。この大会は、日頃培った技能を互いに競い合い、その職業能力の向上を図ることを目的として開催されています。本校からパソコンデータ入力、喫茶サービス、ビルクリーニング競技に計5名が参加し、緊張感と張り詰めた空気の中、これまで身に付けた自分の力を信じて皆健闘しました。学校の中だけではできない貴重な体験であり、今後の糧となることと思われます。



喫茶サービス
銀賞



ぜひ御参加ください！

進路充実事業『進路講話及び卒業生事例発表会』

《日時》9月21日（水）13:30~15:10

《場所》本校体育館

《内容》進路講話『長く働くために必要なこと』

株式会社瀬川勝雄商店工場長 齋藤直樹 氏
卒業生事例発表会『卒業生の就労生活』

平成25年度卒業生3名

助言：古川職業安定所



求人情報

社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会

就業場所：大崎市

仕事内容：介護員

※詳細は進路指導部（佐々木）まで

今後の予定

8月1~4日：2学年『支援センター訪問』

8月30日：ジョブカフェセミナー（全学年）

9月 7日：2年生『職場見学』

9月 8日：1年生『職場見学』